平成 29 年度 コンベンション経済波及効果 推計結果報告書

平成 30 年 5 月

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー



目次

1.	コンベンション経済波及効果の推計結果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
2.	コンベンション開催状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
3.	「大会・会議」の経済波及効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・(
4.	「スポーツ大会」の経済波及効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
5.	「企業コンベンション」の経済波及効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
6.	「海外インセンティブ」の経済波及効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1(
7.	「合宿」の経済波及効果・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・
8.	昨年度との比較・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 1 4

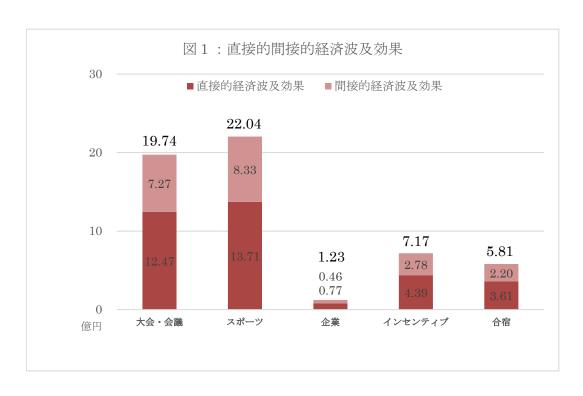
直接的経済波及効果 34.95 億円 (対前年度比 81.4%)

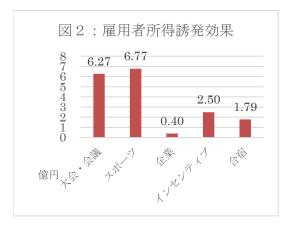
雇用者所得誘発効果 17.72 億円 (対前年度比 81.1%)

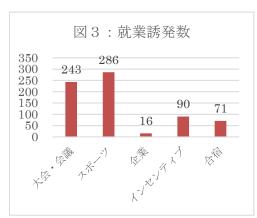
間接的経済波及効果 21.04 億円 (対前年度比 81.0%)

就業誘発数 707 人 (対前年度比 82.6%)

総額 56.00 **億円** (対前年度比 81.2%)







2. コンベンション開催状況

表 1.平成 29 年度鳥取県内開催コンベンション

	大会・会議	スポーツ	企業	インセン ティブ	合宿	合計
全開催件数(件)	92	62	9	156	127	446
アンケート 実施件数(件)	20	5	0	0	0	25
助成金交付 件数(件)	23	20	5	0	115	163
全参加者数(人)	24,892	33,851	2,963	5,241	12,590	79,537

[※]助成金交付コンベンションの収支決算書から主催者関連支出を算出した。

表2.消費支出アンケート実施コンベンション

コンベンション名	開催期日	開催地	参集	配布数	回答数	回答率
国際ロータリークラブ日本青少年交換研究会	5/13-14	米子市	全国	279	13	4.7%
日本希土類学会第 33 回希土類討論会	5/15-16	鳥取市	全国	151	24	15.9%
第 33 回日本救急医学会中国四国地方会	5/19-20	米子市	中四国	425	25	5.9%
(一社)全日本瓦工事業連盟第 6 回通常総会・平成 29 年度全国	E/00 04	W 7 +	_ A E	016	1.0	E 00/
大会	5/23-24	米子市	全国	216	12	5.6%
ボーイスカウト日本連盟 平成29年度全国大会	5/27-28	鳥取市	全国	1000	43	4.3%
日本ユング心理学会	6/17-18	米子市	全国	350	46	13.1%
平成 29 年度西日本シニアソフトテニス選手権大会	6/24-25	鳥取市	西日本	624	78	12.5%
第 37 回全日本トライアスロン皆生大会	7/16	米子市	全国	1122	178	15.9%
第 35 回日本受精着床学会総会·学術講演会	7/20-21	米子市	全国	1123	73	6.5%
口士《字毛进兴众集 10 同左为十人	8/25-26	倉吉市·	△ E	600	61	10.2%
日本災害看護学会第 19 回年次大会	0/20-20	三朝町	全国	600	61	10.2%
平成 29 年度全国商業高等学校長協会秋季総会・研究協議会	10/5-6	鳥取市	全国	200	27	13.5%
第 21 回日本ウオーキング学会大会	10/14	倉吉市	全国	93	6	6.5%
第 40 回中国·四国地区社会教育研究大会鳥取大会	10/26-27	米子市	中四国	650	32	4.9%
日本内科学会生涯教育講演会 B セッション	10/29	米子市	全国	400	38	9.5%
第 18 回中国地区シニアバドミントン選手権大会	11/4-5	鳥取市	中国	573	59	10.3%
全国「道の駅」シンポジウム in 倉吉・三朝	10/5-6	倉吉市	全国	500	46	9.2%
第 13 回西日本ハイシニアソフトボール大会	11/4-5	鳥取市	西日本	311	66	21.2%
第 71 回全国児童養護施設長研究協議会	11/8-10	鳥取市	全国	663	40	6.0%
第 134 回西日本整形·災害外科学会学術集会	11/11-12	米子市	西日本	442	62	14.0%
第 40 回フッ素化学討論会	11/13-15	鳥取市	全国	195	81	41.5%
第 30 回中国地区学校図書館研究大会	11/16-17	米子市	中国	400	18	4.5%
第 47 回石油·石油化学討論会	11/16-17	鳥取市	全国	604	79	13.1%
第 61 回青色申告会中国ブロック大会	11/22	倉吉市	中国	528	30	5.7%
第7回全国ママさんバレーボール冬季大会	12/1-4	鳥取市	全国	1095	55	5.0%
第 51 回日本痛風核酸代謝学会総会	2/22-23	米子市	全国	259	14	5.4%
合計 25 件				12,803	1,206	9.4%

[※]消費支出アンケートの県内支出額に関する設問から参加者関連支出額を算出した。

3. 「大会・会議」の経済波及効果

I 主催者関連支出合計額の推計

主催者関連支出とは、コンベンション開催に伴って主催者が支出する経費で、会場・設備工事費・機材レンタル費・印刷製本費・通信運搬費・臨時雇用費などがある。

【算出方法】

助成金交付対象となった 23 件の「大会・会議」の主催 者関連支出額を大会日数(会期)ごとに分け、大会日数別に 1 件当たりの平均額を算出した。

その平均額を開催された全ての「大会・会議」92件に乗じ、合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。 (表3)

表3.主催者関連支出額(大会・会議)

	開催件数	1 件当たりの 主催者支出	主催者関連 支出額
会期1日	29	1,780,145	51,624,205
会期2日	56	10,301,812	576,901,472
会期3日	6	3,946,298	23,677,788
会期4日	1	1,801,168	1,801,168
合計	92		654,004,633

(単位:円)

よって主催者関連支出合計額は、654,004,633 円と推計した。

Ⅱ 参加者関連支出合計額の推計

参加者関連支出とはコンベンション参加者が支出する経費で、宿泊費・交通費・飲食費・土産購入費・観光娯楽費などがある。

【算出方法】

消費支出アンケートを実施した 20 件の大会・会議の参加者を、県内参加者、県外参加者のうち県内宿泊者、その他(日帰りや県外宿泊など)の3つの項目に分け、それらの費用項目別の平均消費額を推計した。(表4)

※県内参加者の宿泊費は参考データが少ないため県外参加者の県内宿泊費を使用した。

表4.1 人当たりの参加者支出(大会・会議)

		県外:	参加者
	県内参加者	県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊)
宿泊費	13,818	13,818	0
飲食費	1,286	10,153	3,659
土産代	1,143	6,217	3,134
交通費	0	3,200	2,146
観光· 娯楽費	0	1,219	768
その他	0	814	268
合計	3,143	35,421	9,976

(単位:円)

助成金交付対象となった 23 件のコンベンションのデータから、県外参加者の県内宿泊比率を割り出し、その比率に基づき全ての県外参加者について県内宿泊者とその他(日帰りや県外宿泊など)の人数を推計した。(表5)

表 5. 県外参加者内訳推計(大会・会議)

衣 J. 宗 外 参加 有 内 趴 推 前 (人 云 ' 云 誐 /							
	県内	県外参	合計				
	参加者 (実数)	県内宿泊	その他	(実数)			
助成金 交付対象	2,515	6,856	535	9,906			
全参加者	8,329	15,364	1,199	24,892			

(単位:人)

表5の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加 者支出合計額を算出した。(表6)

表 6.全参加者の参加者支出額合計(大会・会議)

	A 1307			
	県内参加者	県外参	合計	
	8,329 人	県内宿泊	その他	24,892 人
	0,029 人	15,364 人	1,199 人	21,002)(
宿泊費	16,441,446	212,300,881	0	218,250,167
飲食費	10,708,714	155,991,522	4,386,286	171,086,522
土産代	9,518,857	95,518,496	3,757,585	108,794,939
交通費	0	49,165,062	2,573,288	58,877,492
観光· 娯楽費	0	18,728,816	921,120	19,649,936
その他	0	12,506,363	321,661	12,828,024
合計	36,669,017	544,211,139	11,959,941	592,840,097

(単位:円)

よって、参加者関連支出合計額は **592,840,097 円**と推計した。

Ⅲ 直接的経済効果の推計

Ⅰ・Ⅱから

主催者関連支出合計額 654,004,633 円 参加者関連支出合計額 592,840,097 円 合計 1,246,844,730 円 (A)

が「大会・会議」の直接的経済効果と推計した。

Ⅳ 生産誘発効果の推計

生産誘発効果とは、最終需要額(直接的経済効果)の投入により新たに誘発された効果であり、一次波及効果と二次波及効果に分けられる。

一次波及効果は直接的経済効果を産業連関分析にかける ことによって推計される。推計された数値は、新たに誘発 された経済効果の大きさを表している。

二次波及効果は一次波及効果推計によって求められた雇用者所得誘発額に、可処分所得に占める消費支出額の割合 (平均消費性向)を乗じ、その数を産業連関分析にかける ことによって求められる。

【算出方法】

前項で算出された最終需要額(直接的経済効果)を産業 連関表に落とし込み、全体の生産誘発効果を推計した。 (表7)

表7.全体の生産誘発効果(一次・二次波及効果)

	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産	12 億	6 億	5 億	24 億
増加額	4684 万円	7820 万円	6687 万円	9192 万円
雇用者	4 億	1 億	1億	7 億
所得額	2717 万円	8197 万円	4631 万円	5545 万円
就業 誘発数	181 人	57 人	48 人	286 人

表7は鳥取県外への効果も含まれているので、県内自給率を用いて鳥取県内への生産誘発効果を推計した。(表8)

表8.鳥取県内への生産誘発効果(-次・二次波及効果)

式 · // · // · / · / · / · / · / · / · /						
	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計		
生産 増加額	12 億 4684 万円	3 億 8106 万円	3 億 4570 万円	19 億 7361 万円		
雇用者 所得額	4 億 2717 万円	1 億 834 万円	9128 万円	6 億 2680 万円		
就業 誘発数	181 人	33 人	29 人	243 人		

V 間接的経済波及効果の推計

\mathbb{N} から

一次波及効果 381,063,814 円 二次波及効果 345,702,019 円

合計 726,765,833 円 (B)

が「大会・会議」の間接的経済波及効果と推計した。

VI 雇用者所得誘発額·就業誘発数

雇用者所得誘発額は直接的経済効果により新たに得られる雇用者の所得で、就業者誘発数は効果により創出される 就業者の増加数である。

表8で鳥取県内の雇用者所得誘発額と就業者誘発数も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額 626,797,515 円 就業誘発数 243 人

Ⅲ 経済波及効果のまとめ(大会・会議)

平成 29 年度「大会・会議」による経済波及効果は

直接的経済効果(A) 1,246,844,730 円

間接的経済波及効果(B) **726,765,833 円**

合計 1,973,610,563 円

雇用者所得誘発額 626,797,515 **円**

就業誘発数 243 人

「スポーツ大会」の推計方法は、前章の「大会・会議」 と同様に、助成金交付対象の大会の収支決算書から主催者 支出を、消費支出アンケートから参加者支出を算出する。

I 主催者関連支出合計額の推計

【算出方法】

助成金交付対象となった 20 件の「スポーツ大会」の主催者関連支出額を大会日数別に仕分けし、1 件当たりの平均額を算出した。

その平均額を開催された全ての「スポーツ大会」62件に乗じ、合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。

表9.主催者関連支出額(スポーツ大会)

	開催 件数	1 件当たりの 平均額	主催者関連 支出額
会期1日	14	1,142,857	15,999,998
会期2日	31	1,748,598	54,206,538
会期3日	11	3,315,918	36,475,098
会期4日	2	8,071,234	16,142,468
会期5日	4	1,343,997	5,375,988
合計	62	_	128,200,090

(単位:円)

よって、主催者関連支出合計額は 128,200,090 円 と推計した。

Ⅱ 参加者関連支出合計額の推計

【算出方法】

消費支出アンケートを実施した5件のスポーツ大会の参加者を、県内参加者、県外参加者の内県内宿泊者、その他(日帰りや県外宿泊者)の3つに分け、それらの費用項目別の平均消費額の推計を行った。(表10)

※県内参加者の宿泊費は参考データが少ないため県外参加者の県内宿泊費を使用した。

表 10.1 人当たりの参加者支出(スポーツ大会)

		県外	参加者				
	県内参加者	県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊)				
宿泊費	21,871	21,871	0				
飲食費	11,667	10,255	3,400				
土産代	1,667	8,248	2,600				
交通費	1,000	4,238	200				
観光· 娯楽費	0	1,902	800				
その他	3,333	2,568	0				
合計	39,538	49,082	7,000				

(単位:円)

次に、助成金交付対象となった 20 件のコンベンションのデータから、県外参加者の県内宿泊比率を割り出した。その比率に基づき全ての県外参加者について県内宿泊者とその他(日帰りや県外宿泊など)の人数を推計した。(表

表 11.県外参加者内訳推計(スポーツ大会)

<u> </u>					
	県内	県外参	県外参加者		
	参加者 (実数)	県内宿泊	その他	合計 (実数)	
助成金 交付対象	3,112	7,020	1,381	11,513	
全参加者	11,767	18,462	3,622	33,851	

(単位:人)

表 11 の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加者支出合計額を算出した。(表 12)

表 12.全参加者の参加者支出合計(スポーツ大会)

	旧中名加本	県外参	加者	Δ≅L
	県内参加者 11,767 人	県内宿泊 18,462 人	その他 3,622 人	合計 33,851 人
宿泊費	171,298,484	404,701,509	0	584,842,569
飲食費	91,378,511	189,758,766	12,341,918	293,479,195
土産代	13,056,311	152,621,190	9,437,938	175,115,438
交通費	7,832,220	78,420,054	725,995	86,978,269
観光· 娯楽費	0	35,194,654	2,903,981	38,098,634
その他	26,104,789	47,518,334	0	73,623,123
合計	309,670,314	908,214,506	25,409,832	1,243,294,652

(単位:円)

よって、参加者関連支出合計額は 1,243,294,652 円と推計した。

Ⅲ 直接的経済効果の推計

I・Ⅱから

主催者関連支出合計額 128,200,090 円 参加者関連支出合計額 1,243,294,652 円 合計 1,371,494,742 円 (C)

が「スポーツ大会」の直接的経済効果と推計した。

Ⅳ 生産誘発効果の推計

【算出方法】

前項で算出された最終需要額(直接的経済効果)を産業 連関表に落とし込み、生産誘発効果を推計した。(表 13)

表 13.全体の生産誘発効果(一次・二次波及効果)

	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産増加額	13 億 7149 万円	7 億 6605 万円	6 億 555 万円	27 億 4309 万円
雇用者	4 億 5219 万円	1億 9852万円	1 億 5629 万円	8億700万円
就業誘発数	214 人	66 人	52 人	331 人

(単位:円)

表 13 は鳥取県外への効果も含まれているので、県内自給率を用いて鳥取県内への生産誘発効果を推計した。

表 14.鳥取県内の生産誘発効果 (一次・二次波及効果)

	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産増加額	13 億 7149 万円	4 億 5997 万円	3 億 7342 万円	22 億 488 万円
雇用者	4 億 5219 万円	1 億 2625 万円	9860 万円	6 億 7704 万円
就業誘発数	214 人	41 人	32 人	286 人

V 間接的経済波及効果の推計

Ⅳから

一次波及効果459,971,599 円二次波及効果373,415,313 円合計833,386,912 円 (D)

が「スポーツ大会」の間接的経済波及効果と推計した。

VI 雇用者所得誘発額·就業誘発数

表 14 で鳥取県内の雇用者所得誘発額と就業誘発数も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額 677,044,905 円 就業誘発数 286 人

Ⅲ 経済波及効果のまとめ(スポーツ大会)

平成29年度「スポーツ大会」による経済波及効果は

直接的経済効果(C) 1,371,494,742 円

間接的経済波及効果(D) **833,386,912 円**

合計 2,204,881,654 円

雇用者所得誘発額 677,044,905 **円**

就業誘発数 286 人

5. 「企業コンベンション」の経済波及効果

「企業コンベンション」とは、鳥取県外に本拠地を置く 企業が主催する研修や視察、インセンティブツアー等であ る。

推計方法としては、主催者支出は助成金交付対象のコンベンションの収支決算書から算出し、参加者支出は、「企業コンベンション」では消費支出アンケートを実施しなかったため、「大会・会議」の消費支出アンケートの値を代用して算出した。

I 主催者関連支出合計額の推計

【算出方法】

助成金交付対象となった 5 件のコンベンションの平均主 催者関連支出を、平成 29 年度に開催された「企業コンベンション」全体の 9 件に乗じて、主催者関連支出合計額を 算出した。(表 15)

表 15.主催者関連支出額(企業コンベンション)

開催件数	1件当たりの平均額	主催者関連 支出額		
9	6,524,094	58,716,850		

(単位:円)

よって、主催者関連支出合計額は、58,716,850 円と推 計した。

Ⅱ 参加者関連支出合計額の推計

「企業コンベンション」の参加者は「大会・会議」や「スポーツ大会」の参加者とは異なり、交通費・宿泊費・飲食費などは主催者が負担している。

つまり、基本的に参加者が現地で支払う支出は「土産 代」のみと考えられる。

【算出方法】

土産代のデータは、「大会・会議」の消費支出アンケートの値を用いて、全参加者で積算し合計額を算出した。 (表 16)

表 16.全参加者の現地支出

_ 私 10. 王 岁 /.	我 10.至多加省 0.3.地久出				
	県内参加者 0人	県外参加者 2963 人	合計 2963 人		
1人あたり の 土産代	0	6,217	6,217		
現地支出 合計額	0	18,420,971	18,420,971		

(単位:円)

よって、参加者関連支出合計額(現地支出額)は 18,420,971 円と推計した。

Ⅲ 直接的経済効果の推計

I・Ⅱから

主催者関連支出合計額 58,716,850 円 参加者関連支出合計額 18,420,971 円 合計 77,137,821 円 (E)

が「企業コンベンション」の直接的経済効果と推計した。

Ⅳ 生産誘発効果の推計

【算出方法】

前項で算出された最終需要額(直接的経済効果)を産業 連関表に落とし込み、生産誘発効果を推計した。(表 17)

表 17.全体の生産誘発効果(一次・二次波及効果)

	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産				1億
増加額	7714 万円	4035 万円	3527 万円	5275 万円
雇用者				
所得額	2724 万円	1066 万円	910 万円	4700 万円
就業 誘発数	12 人	3 人	3 人	18 人

(単位:円)

表 17 は鳥取県外への効果も含まれているので、 さらに県内自給率を用いて鳥取県内への生産誘発効 果を推計した。(表 18)

表 18.鳥取県内の生産誘発効果 (-次・二次波及効果)

五 1 5 1 1 5 1 1 5 1 1 5 1 5 1 5 1 5 1 5				
	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産増加額	7714 万円	2433 万円	2192 万円	1億2338万円
雇用者所得額	2724 万円	671 万円	579 万円	3974 万円
就業誘発数	12 人	2人	2人	16 人

V 間接的経済波及効果の推計

Ⅳから

 一次波及効果
 24,325,372 円

 二次波及効果
 21,916,937 円

 合計
 46,242,309 円
 (F)

が「企業コンベンション」の間接的経済波及効果と推計した。

VI 雇用者所得誘発額·就業誘発数

表 18 で鳥取県内の雇用者所得誘発額と就業誘発数も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額 39,737,927 円 就業誘発数 16 人

Ⅲ 経済波及効果のまとめ(企業コンベンション)

平成 29 年度「企業コンベンション」による経済波及効 果は

直接的経済効果(E) 77,137,821 円

間接的経済波及効果(F) 46,242,309 円

合計 123,380,130 円

雇用者所得誘発効果 39,737,927 **円**

就業誘発数 16人

6. 「海外インセンティブ」の経済波及効果

I 主催者関連支出合計額の推計

【算出方法】

平成 29 年度は助成金交付対象のコンベンションがなかったため、平成 25 年度の助成金交付対象となった 3 件411 人のコンベンションの主催者関連支出を元に、1 人あたりの主催者関連支出を推計した。

それを平成 29 年度に開催された「海外インセンティブ」全体の参加者 5,241 人に乗じて主催者関連支出合計を推計した。(表 19)

表 19.主催者関連支出額

助成金対象 参加者数 (人)	1人あたり 主催者支出額 (円)	全参加者数	主催者関連 支出合計額 (円)	
※ 164	※ 26,926	5,241	141,119,166	

※平成25年度実績

よって、主催者関連支出合計額は **141,119,166 円**と推計 した。

Ⅱ 参加者関連支出合計額の推計

「海外インセンティブ」の参加者は全て外国人で、その他のコンベンションの参加者とは消費動向が大きく異なる。

「海外インセンティブ」では消費支出アンケートを実施していないため、観光庁の《訪日外国人消費動向調査》の内、「買物代」のみを基礎データとして代用した。(表20)

(※観光庁の《訪日外国人消費動向調査平成29年》に おける「買物代」全体平均購入率・単価数を使用した。)

表 20.参加者関連支出合計額(現地支出合計額)

	購入率	購入者 単価	購入者数 (参加者数 ×購入率)	合計
買物代	97.1%	58,585	5,089	298,139,709

よって、「海外インセンティブ」の参加者関連支出合計額(現地支出額)は 298,139,709 円と推計した。

Ⅲ 直接的経済効果の推計

I・Ⅱから

主催者関連支出合計額 141,119,166 円 参加者関連支出合計額 298,139,709 円 合計 439,258,875 円 (G)

が「海外インセンティブ」の直接的経済効果と推計した。

Ⅳ 生産誘発効果の推計

【算出方法】

前項で算出された最終需要額(直接的経済効果)を産業 連関表に落とし込み、生産誘発効果を推計した。(表 21)

表 21.全体の生産誘発効果(一次・二次波及効果)

<u> </u>				
	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産増加額	4 億 3926 万円	2 億 1570 万円	2億 1688 万円	8 億 7184 万円
雇用者	1億7394万円	5912 万円	5598 万円	2 億 8903 万円
就業誘発数	68 人	17 人	18 人	103 人

表 21 は鳥取県外への効果も含まれているので、県内自 給率を用いて鳥取県内への生産誘発効果を推計した。(表 22)

表 22 鳥取県内の生産誘発効果 (一次・二次波及効果)

我 ZZ. \				
	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産増加額	4 億 3926 万円	1 億 4037 万円	1 億 3769 万円	7 億 1732 万円
雇用者所得額	1 億 7394 万円	3935 万円	3636 万円	2 億 4965 万円
就業誘発数	68 人	11人	12人	90 人

V 間接的経済波及効果の推計

 \mathbb{N} から

一次波及効果 140,373,636 円 二次波及効果 137,689,563 円

合計 278,063,200 円 (H)

が「海外インセンティブ」の間接的経済波及効果と推計した。

VI 雇用者所得誘発額·就業誘発数

表 22 で鳥取県内の雇用者所得誘発額と就業誘発数も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額 249,647,012 円 就業誘発数 90 人

Ⅲ 経済波及効果のまとめ(海外インセンティブ)

平成 29 年度「海外インセンティブ」による経済波及効 果は

直接的経済効果(G) 439,258,875 円

間接的経済波及効果(H) **278,063,200 円**

合計 717,322,075 円

雇用者所得誘発効果 **249,647,012 円**

就業誘発数 90人

7. 「合宿」の経済波及効果

I 主催者関連支出合計額の推計

【算出方法】

助成金交付対象となった 115 件の主催者関連支出 額を合宿日数別に分け、それを元に参加者 1 人あた りの主催者関連支出額を推計した。

それを合宿日数ごとに全ての参加者で乗じたもの を合算し、主催者関連支出合計額を算出した。(表 24)

表 23.主催者支出合計額(合宿)

合宿日数	参加者数 (人)	1人あたりの 主催者関連支出額	主催者関連 支出額合計
2	610	8,410	5,130,100
3	4,283	12,796	54,805,268
4	3,685	30,471	112,285,635
5	1,218	27,767	33,820,206
6	734	41,922	30,770,748
7	515	41,697	21,473,990
8	391	39,898	15,600,118
9	209	51,586	10,781,474
10	25	73,967	1,849,175
14	878	38,814	34,078,692
16	42	78,095	3,280,000
合計	12,590	25,725	323,875,406

(単位:円)

よって、合宿の主催者関連支出合計額は 323,875,406 円と推計した。

Ⅱ 参加者関連支出合計額の推計

【算出方法】

平成 25 年度に行った合宿主催者へのアンケート 調査で算出した、1 人あたりの県内消費金額(事前 に支払う宿泊費や交通費などは除く)を活用する。 (表 24)

表 24.合宿参加者の県内消費額

公主::自由夕加日97年17月夏欧			
回答数	1 人あたりの県内消費額 (交通費・宿泊費・会場費等の事前に 支払う金額は除く)		
69 団体	2,910円		

この1人あたりの県内消費額を全参加者数で乗 じ、合宿」の参加者関連支出合計額を算出した。(表 25)

表 25.合宿の参加者関連支出合計額

県内消費平均額	全参加者数	参加者関連支出 合計額
2,910 円	12,590 人	36,636,900 円

よって、「合宿」の参加者関連支出合計額(現地支 出額)は、36,636,900円と推計した。

Ⅲ 直接的経済効果の推計

I・Ⅱから

主催者関連支出合計額 323,875,406 円 参加者関連支出合計額 36,636,900 円 合計 360,512,306 円(I)

が「合宿」の直接的経済効果と推計した。

Ⅳ 生産誘発効果の推計

【算出方法】

前項で算出された最終需要額(直接的経済効果) を産業連関表に落とし込み、生産誘発効果を推計した。(表 26)

表 26.全体の生産誘発効果(一次・二次波及効果)

		,, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,		
	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産増加額	3 億 6051 万円	2 億 889 万円	1 億 6139 万円	7 億 3079 万円
雇用者 所得額	1 億 1823 万円	5519 万円	4165 万円	2 億 1508 万円
就業誘発数	52 人	18 人	14 人	84 人

表 26 は鳥取県外への効果も含まれているので、 県内自給率を使って鳥取県内への生産誘発効果を算 出した。(表 27)

表 27.鳥取県内の生産誘発効果(一次・二次波及効果)

	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産増加額	3 億 6051 万円	1 億 2155 万円	9848 万円	5 億 8054 万円
雇用者所得額	1 億 1823 万円	3432 万円	2600 万円	1 億 7856 万円
就業誘発数	52 人	11 人	8人	71 人

V 間接的経済波及効果の推計

Ⅳから

一次波及効果 121,550,754 円 二次波及効果 98,479,959 円

合計 220,030,712 円 (J)

が「合宿」の間接的経済波及効果と推計した。

VI 雇用者所得誘発額·就業誘発数

表 27 で鳥取県内の雇用者所得誘発額と業誘発数 も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額 178,555,491 円 就業誘発数 71 人

Ⅶ 経済波及効果のまとめ(合宿)

平成 29 年度「合宿」による経済波及効果は

直接的経済効果(|) 360,512,306 円

間接的経済波及効果(J) 220,030,712 円

合計 580,543018 円

雇用者所得誘発効果 178,555,491 円

就業誘発数 71人

8. 昨年度との比較

本稿では平成28年度と平成29年度の結果を比較する。

I 全項目の比較

表 28.全体の経済波及効果

		平成 28 年度	平成 29 年度	差	対前年度比
	件数	399	446	47	111.8%
	参加者数(人)	85,596	79,537	-6,059	92.9%
	主催者支出	1,903,091,600	1,305,916,145	-597,175,455	68.6%
	一件あたり	4,769,653	2,928,063	-1,841,590	61.4%
直接効果(円)	参加者支出	2,391,936,195	2,189,332,330	-202,603,865	91.5%
	一人あたり	27,944	27,526	-418	98.5%
	合計	4,295,027,795	3,495,248,475	-799,779,320	81.4%
	一次	1,371,154,362	1,127,285,147	-243,869,188	82.2%
間接効果(円)	二次	1,226,156,130	977,203,791	-248,952,339	79.7%
	合計	2,597,310,492	2,104,488,965	-492,821,527	81.0%
経済波及効果合計(円)		6,892,338,287	5,599,737,440	-1,292,600,847	81.2%
参加者一人あたりの経済波及効果(円) コンベンション一件あたりの経済波及効果(円) 雇用者所得(円) 就業誘発数(人)		80,522	70,404	-10,118	87.4%
		17,274,031	12,555,465	-4,718,566	72.7%
		2,185,363,314	1,771,782,850	-413,580,464	81.1%
		856	707	-149	82.6%

表 29.大会種別の経済波及効果

	平成 28 年度	平成 29 年度	差	対前年度比
大会・会議	42.32	19.74	-22.58	46.6%
スポーツ大会	13.50	22.05	8.55	163.3%
企業コンベンション	0.91	1.23	0.32	135.1%
海外インセンティブ	5.92	7.17	1.25	121.1%
合宿	6.27	5.81	-0.46	92.6%
合計	68.92	56.00	-12.92	81.2%

(単位:億円)

出典

観光庁

「訪日外国人消費動向調査」 平成 29 年(2017 年) 暦年(1-12 月期)

作成

公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

鳥取県米子市末広町 294 番地 TEL 0859-39-0777 FAX 0859-39-0700 http://www.t-cb.jp welcome@t-cb.jp